

# ICT 通信

ICT 委員会では感染対策として嘔吐物処理の勉強会を行いました。

日常生活でも嘔吐物の処理に出くわす場面はあるかと思えます。そんなとき、どのように対処したらよいのか実際に行ってみないとわからない点や少し戸惑ってしまう点があります。今回は嘔吐物処理キットを使用して実践してみました。

## -嘔吐物処理キットの正しい使い方-

まず、個人防護具の着用が必要となります。

1.ガウン→マスク→グローブの順に装着します。

次に、嘔吐物の処理にうつります。

- 1.キット付属のペーパータオルを両手に持ち外側から内側へ集めるように拭き取ります。
- 2.拭き取ったペーパータオルは空のトレイに入れ汚染が拡がらないようにします。
- 3.ジアパックを捻り、中のペーパーへ薬液を拡げ袋から取り出します。
- 4.次亜塩素酸ナトリウムを含んだペーパーで外側から内側へ両手で拭き取ります。
- 5.拭き取ったペーパーをトレイへ入れておきます。

処理後

- 1.汚物等が入ったトレイを付属のビニール袋へ入れます。
- 2.グローブ→ガウン→マスクの順に脱ぎビニールへ入れます。(このとき、グローブやガウンは表面が中に入るよう折りたたむようにします。)
- 3.ビニール袋を密閉し、廃棄します。
- 4.最後に手洗いをしっかり行います。

嘔吐物処理キットには必要なものが一通り入っているので、一度中身を確認できるとキットのない環境でもどのようなものが利用できるか理解できると思います。事務では実際処理する立場になることはあまりなく、なんとなくのイメージしか持っていませんでしたが実践してみると知らなかった点などもあり、とても良い経験になりました。

目に見えない細菌を広げないためにも早めの対応、そして正しい処理の方法を身につけて感染対策を行えるようにしましょう。